

新型コロナウイルス感染症から自分と家族を守るために

～一人ひとりが冷静に取り組むことで感染を予防できます～

問 新型コロナウイルス感染症対策本部 ☎75-2181

お知らせ

予防の基本は3つ

1. こまめな手洗いでウイルスをやっつけよう

石けんを使って
手首までゴシゴシ



2. マスクでウイルスを飛ばさない

咳エチケット



3. 睡眠と栄養でウイルスに負けない体を!



新型コロナウイルスは、佐賀県内での感染も報告され、どこでも・いつでも・誰もが感染する可能性があります。これを防ぐためには、一人ひとりの冷静な行動と予防に取り組むことがとても重要です。自身や家族を守るため、感染予防を徹底しましょう。自分を守ることで集団感染の広がりを少しでも緩やかにできます。また、デマや噂に惑わされず、冷静な対応を心がけましょう。特にマスク・消毒液・トイレ・トペーパーなどの買い占めは行わず、冷静な行動をお願いします。

換気が悪く、多くの人が密集し、至近距離での会話や発声が行われる3つの条件が同時に重なるような場を避ける行動をお願いします。

市民のみなさんは、
密閉、密集、密接を
避けてください。

なお、多久市内に感染者が発生した場合は、現在お知らせしている行事等が変更となる場合があります。

Q. 発熱や咳がある場合は

A. 発熱などのかぜ症状がある場合は、仕事や学校を休み、外出やイベントなどへ参加しないことが重要です。

Q. 新型コロナウイルスの感染が疑われる場合は

A. まず下記の相談センターへ連絡し、その指示に従って行動してください。

帰国者・接触者相談センター(佐賀中部保健福祉事務所) ☎ 30-3622

受付時間：平日 8時30分から17時15分

※ただし緊急の場合は、夜間・土日も含め時間外も対応可能。

新型コロナウイルス感染症に係る厚生労働省電話相談窓口(コールセンター)

☎ 0120-565-653 受付時間：9時から21時(土・日・祝日も実施)

これまでの多久市の対応状況(3月25日現在)

- 2月20日 新型コロナウイルス感染症対策情報連絡室を設置
- 2月27日 第2回情報連絡会議で多久市の対応方針を決定(多久市主催の催事への対応方針)
- 2月28日 第3回情報連絡会議で市内義務教育学校の「臨時休校」を決定
- 3月12日 第6回情報連絡会議で市内義務教育学校の3月16日からの授業再開を決定
多久市主催の催事の対応方針を3月19日までの継続を決定
- 3月13日 佐賀県内で初の新型コロナウイルス感染者を確認
- 3月14日 新型コロナウイルス感染症対策本部設置。3月16日からの授業再開を中止(17・24日 登校日)
- 3月19日 第3回対策本部会議で多久市主催の催事の対応方針を3月31日までの継続を決定